

全日本ジュニア選手権

小海野東海大諏訪(女) 2位 追い抜き体

全日本Jスピード

スピードスケートの第

43回全日本ジュニア選手権最終日は13日、北佐久郡軽井沢町の軽井沢風越公園スケートリンクで男女6種目が行われた。団体追い抜きで男子の小海高と、女子の東海大諏訪

高が2位。男子チームスプリントは岡谷南高が2位に入った。

大会後、日本スケート連盟は2月の世界ジュニア選手権(ポーランド)とジュニアワールドカップ最終戦(ベラルーシ)の代表男女10人を発表。県勢は倉坪克拓(岡谷南高)と福岡歩里(東海大諏訪高)が選ばれた。

【男子】

▽団体追い抜き ①山形中央高(森野、桜井、関口) 3分59秒38
②小海高(吉沢、伊藤、井出) 4分7秒22(3)端恋高(群馬) 4分10秒57(4)佐久長瀬高(中島、今井、桜井) 4分14秒47
▽チームスプリント ①帯広三條高(北海道) ②桐木(阿部、西山) 1

分26秒71(2)岡谷南高(浜、五味、倉坪) 1分27秒04(3)帯広農高(北海道) 1分28秒87(5)佐久長瀬高(佐々木、小林、山本) 1分29秒96(6)市長野高(藤原、渡辺、保科) 1分30秒48
▽マススタート(10周) ①谷垣優斗(北海道・白樺学園高) 30点
②桜井(山形中央高) 21点(3)菊池(北海道・白樺学園高) 13点(5)根

【女子】

城知哉(信州大) 3点
▽団体追い抜き ①山形中央高(小坂、福田、真野) 3分14秒38
②東海大諏訪高(岡角、福岡、矢崎) 3分20秒01(3)43NJRTP(矢崎) 3分22秒08
▽チームスプリント ①帯広三條高(北海道) ②長谷川、佐々木、

斎藤 1分36秒76(2)帯広南高(北海道) 1分39秒70(3)帯広農高(北海道) 1分40秒38(5)伊那西高(河野、清水、日向) 1分40秒74
▽マススタート(10周) ①堀川桃香(北海道・白樺学園高) 30点
②小坂(山形中央高) 20点(3)木村(青森・八戸学院大) 10点(6)矢崎萌夏(東海大諏訪高) 3点